

学校法人尽誠学園

尽誠学園高等学校 体育館練習室 / 香川県善通寺市

尽誠学園高等学校は1884年(明治17年)、忠誠塾として創立した四国で最も歴史のある私立学校です。校訓「愛・敬・誠」の生活実践を通し、「知・徳・体」のバランスの取れた全人教育を目指しています。また、「光れ個性、伸ばせ特性、熱中尽誠」を合言葉に、生徒一人一人の個性と可能性を生かすため、普通科の中には特別進学コース・進学コース・アスリートコース・アビリティコースを設置しています。今後とも、生徒それぞれの特性を伸ばし、個性を尊重したきめ細かい指導を行って参ります。



外観

補助事業の概要

導入設備: 停電対応型GHP 56kW×1台

補助金額: 2,350千円(補助率1/3)

災害時の設備用途: [発電] 体育館練習室(非常用コンセント利用)

[空調] 体育館練習室

対象施設	避難所面積	供給方式
避難所	300㎡	低圧

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

学校法人尽誠学園 尽誠学園高等学校 神崎 佳久 様

体育館練習室の既存EHP更新(10馬力2台)を検討していたところ、ガス会社から本事業の提案を受けました。EHPとGHPの比較資料をもとにGHPメリットを説明して頂き、初期投資軽減、ランニングコスト、ライフサイクルコストの観点から停電対応型GHP(20馬力1台)を導入しました。

停電対応型GHPは停電時でも空調と電気が使用できるため、二次災害防止(熱中症対策等)及び避難所機能向上(携帯電話への充電等)が期待できます。また、ガス会社からポリエチレン管の普及状況や耐震性、同管埋設が補助金申請条件であることを教えて頂き、ポリエチレン管への信頼性も向上しました。

善通寺市様からは、「避難所として利用する場合に、空調機や非常用コンセントが設置されたことはありがたい。」とコメントを頂いており、微力ではございますが地域貢献の一助を担えることができ大変光栄に存じます。

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

停電時の設備活用イメージ



災害時にも避難所等で活用可能な設備等



空調設備



コンセント

協定概要

善通寺市とは、「災害発生時における補足的避難所の設置運営に関する協定書」を締結(令和3年4月)。善通寺市内に大規模な地震、風水害及びその他の災害が発生した場合には、当該施設を避難所として利用することについて定めております。